

研究発表プログラム

(©代表研究者)

第1日目 6月16日(土)

- 8:15～ 開場(受付開始)
8:30～ ポスター(◆P001～◆P057) 掲示作業
9:00～9:08 開会挨拶 第40回大会実行委員長 三浦定俊(文化財虫菌害研究所)

セッションⅠ 近現代材料

座長：相澤邦彦(兵庫県立美術館)、塚田全彦(東京藝術大学)

- 9:10～9:30 ポリウレタンフォームとシリコーンゴムを用いた作品の調査と保存の検討
—1980年代に制作されたマネキンについて—
◎池田芳妃(東京藝術大学)、早川典子(東京文化財研究所/東京藝術大学)、
佐野千絵(東京文化財研究所/東京藝術大学)、貴田啓子(東京文化財研究所/東京藝術大学)
- 9:30～9:50 Fosshapeを使用したマネキン製作と服飾文化財の展示
◎佐藤 萌(京都服飾文化研究財団)、友成久実子(京都服飾文化研究財団)、
梅野史子(京都服飾文化研究財団)
- 9:50～10:10 マンガ原画の予防保存を目的とした多変量解析による
用紙のコンディションチェック
◎小野慎之介(東洋美術学校)、牧野あやこ(東洋美術学校)、
水落貴志(東洋美術学校)、松田泰典(東洋美術学校)
- 10:10～10:30 近現代における色名と日本画の色材
◎島津美子(国立歴史民俗博物館)、荒井 経(東京藝術大学大学院)
- 10:30～10:35 5分休憩

セッションⅡ 保存修復Ⅰ

座長：荒井 経(東京藝術大学)、北村 繁(漆芸家)

- 10:35～10:55 鞍橋の調査・修復から見た、実用形態の変遷と痕跡
◎大西智洋(大西漆芸修復スタジオ)、豊田勝彦(甲冑制作)
- 10:55～11:15 高松塚古墳壁画の修復報告 一国宝絵画としての保存修復処置—
◎早川典子(東京文化財研究所)、川野邊 渉(東京文化財研究所)、
小笠原具子(国宝修理装演師連盟)、山本記子(国宝修理装演師連盟)、
辻本与志一(奈良文化財研究所)、宇田川滋正(文化庁)、建石 徹(文化庁)
- 11:15～11:35 木彫像における形状復元の方法論 ～成宝寺蔵木造僧形八幡神像修理をもとに～
◎渡邊真吾(東北古典彫刻修復研究所)、牧野隆夫(東北古典彫刻修復研究所)、
石井智也(東北古典彫刻修復研究所)
- 11:35～11:40 5分休憩

セッションⅢ 保存修復Ⅱ

座長：土屋裕子(東京国立博物館)、早川典子(東京文化財研究所)

- 11:40～12:00 肌裏打ち作業の動作解析
◎岡 岩太郎(泰央)((株)岡墨光堂)、後藤彰彦(大阪産業大学)、
高井由佳(大阪産業大学)、山代和明(京都工芸繊維大学)

- 12:00～12:20 ブラインド-テストによる超微細気泡を用いた洗浄評価
 ◎山田卓司（(公財)元興寺文化財研究所）、雨森久晃（(公財)元興寺文化財研究所）、
 桃井宏和（(公財)元興寺文化財研究所）、金山正子（(公財)元興寺文化財研究所）、
 山崎時久（九州大学）、大平 猛（九州大学）
- 12:20～12:40 真空乾燥処理を用いた微細セルロースファイバー塗工による劣化紙の強化
 ◎岡山隆之（東京農工大学）、宇都宮 颯（東京農工大学）、
 小瀬亮太（東京農工大学大学院）、関 正純（廣瀬製紙(株)）、
 殿山真央（高知県立紙産業技術センター）、園田直子（国立民族学博物館）
- 12:40～13:40 昼休憩
- 13:40～14:40 ポスターセッション
- 14:40～14:45 休憩

セッションⅣ 屋外文化財

座長：降幡順子（京都国立博物館）、間瀬 創（三重県総合博物館）

- 14:45～15:05 山形市の重要文化財「鳥居」の劣化に関する総合調査
 ◎石崎武志（東北芸術工科大学）、小柴まりな（筑波大学）、
 澤田正昭（東北芸術工科大学）
- 15:05～15:25 石人山古墳装飾石棺表面の微生物制御方法の検討
 ◎小沼奈那美（茨城大学大学院）、佐藤嘉則（東京文化財研究所）、
 犬塚将英（東京文化財研究所）、森井順之（東京文化財研究所）、
 朽津信明（東京文化財研究所）、西澤智康（茨城大学大学院）
- 15:25～15:45 湿度制御した温風処理による甲虫類の駆除—社寺建築における効果の検証—
 ◎藤井義久（京都大学）、原田正彦（(公財)日光社寺文化財保存会）、
 北原博幸（トータルシステム研究所）、藤原裕子（京都大学）、
 木川りか（九州国立博物館）、佐藤嘉則（東京文化財研究所）、
 小峰幸夫（東京文化財研究所）、犬塚将英（東京文化財研究所）、
 古田嶋智子（東京文化財研究所）、日高真吾（国立民族学博物館）、
 斉藤明子（千葉県立中央博物館）、福岡 憲（(公財)文化財建造物保存技術協会）
- 15:45～15:50 5分休憩

セッションⅤ 災害関連

座長：小谷竜介（東北歴史博物館）、和田 浩（東京国立博物館）

- 15:50～16:10 沈没船セウォル号から回収した紙資料の応急保存処置
 ◎高 年石（National Archives of Korea）、ChoEun Hye（National Archives of Korea）、
 Lee Hyunjin（National Archives of Korea）、Ahn Kyujin（National Archives of Korea）
- 16:10～16:30 九州北部豪雨の被害状況と対応からみた被災文化財救援の課題と活動に関する検討
 ◎加藤和歳（九州歴史資料館）、杉原敏之（福岡県教育庁）、國生知子（福岡県教育庁）、
 遠藤啓介（甘木歴史資料館）
- 16:30～16:50 津波被災紙資料の安定化処置方法の改善のための課題
 ◎佐野千絵（東京文化財研究所）、内田優花（東京文化財研究所）
- 16:50～17:10 東日本大震災で被災した石巻文化センター「六曲屏風」の保存修復における一考察
 ◎大山龍顕（東北芸術工科大学）
- 17:10～17:15 5分休憩

特別行事

17:15～18:00 特別講演「土佐和紙と文化財修復」(仮)
関 正純 (廣瀬製紙(株))

15:30～17:15 ポスター撤去作業

18:40～20:40 懇親会

第2日目 6月17日(日)

8:30～ 開場(受付開始)

8:45～ ポスター(◇P58～P113) 掲示作業

セッションVI 海外関連

座長：島津美子(国立歴史民俗博物館)、藤澤 明(帝京大学)

9:00～9:20 エジプト・サッカラ地域、イドゥートのマスタバ古代壁画の保存修復：
国際プロジェクト15年間の成果と課題

◎西浦忠輝(関西大学)、吹田浩(関西大学)、吹田真里子(関西大学)、
伊藤淳志(関西大学)、西形達明(関西大学)、鶴田浩章(関西大学)、
安室喜弘(関西大学)、末森 薫(関西大学)、肥後時尚(関西大学)、
澤田正昭(東北芸術工科大学)、中村吉伸(大阪工業大学)、
岡 岩太郎((株)岡墨光堂)、A Shoeib(カイロ大学)、
A Akalish(エジプト国立研究センター)

9:20～9:40 大エジプト博物館合同保存修復プロジェクトにおける
ツタンカーメン王の木製品の移送に関する取り組み

◎岡田 靖((一社)木文研)、栗本康司(秋田県立大学)、大山幹成(東北大学)、
足立収一((一社)木文研)、松島朝秀(高知大学)、大石岳史(東京大学)、
影沢政隆(東京大学)、正田陽児(日本通運(株))、徳田英昌(日本通運(株))、
西坂朗子(東日本国際大学)、KAMAL Hussein(大エジプト博物館保存修復センター)、
ABD EL HAMID Medhat(大エジプト博物館保存修復センター)、
ZIDAN Eissa(大エジプト博物館保存修復センター)

セッションVII 科学調査

座長：中村力也(宮内庁正倉院事務所)、松島朝秀(高知大学)

9:40～10:00 色材藤黄の研究—収穫方法と植物種について—

◎毛利千香(フリーア|サックラー美術館)

10:00～10:20 アイヌ民族文化財保存修復体制の確立にむけたX線CTによる資料現況調査

◎杉山智昭(北海道博物館)、赤田昌倫(国立アイヌ民族博物館設立準備室)、
鳥越俊行(奈良国立博物館)、長田佳宏(平取町立二風谷アイヌ文化博物館)、
大江克己(国立アイヌ民族博物館設立準備室)、今津節生(奈良大学)

10:20～10:40 X線CTを用いた内部構造調査—「懸守」(国宝・四天王寺蔵)の調査事例—

◎降幡順子(京都国立博物館)、南谷恵敬(四天王寺)、一本孝之(四天王寺)、
山川 暁(京都国立博物館)

10:40～10:45 5分休憩

10:45～11:45 総会

11:45～12:45 昼休憩

12:45～13:45 ポスターセッション

13:45～13:50 休憩

セッションⅧ 博物館関連

座長：秋山純子（九州国立博物館）、吉田直人（東京文化財研究所）

13:50～14:10 緒方洪庵使用薬箱の材質調査：非破壊的手法による実態把握

◎高橋京子（大阪大学）、高浦佳代子（大阪大学）、木村康人（大阪大学）、
植田直見（（公財）元興寺文化財研究所）、雨森久晃（（公財）元興寺文化財研究所）

14:10～14:30 ケミカル除去シートを用いた展示ケース内空気質の改善の試み

◎土屋明日香（広重美術館）、松井敏也（筑波大学）、増田竜司（日本無機（株））、
中島文男（日本無機（株））

14:30～14:50 美術品輸送専用車両の荷台上で発生する振動レベルの分布

◎和田 浩（東京国立博物館）

14:50～14:55 5分休憩

セッションⅨ 地域連携

座長：中村晋也（金沢学院大学）、日高真吾（国立民族学博物館）

14:55～15:15 神仏分離150年後の仏像 ―保存・修理・継承の現状と新たな動き―

◎牧野隆夫（吉備文化財修復所）

15:15～15:35 地域に還元する文化財保存修復活動の実践 ―偕楽園好文亭襖絵の保存修復事業―

◎久下有貴（東京藝術大学）、荒井 経（東京藝術大学）、長尾 充（東京藝術大学）、
植松みさと（（株）丹青研究所）、湯本 桂（（株）文化財構造計画）、
松島志野（東京藝術大学）、後藤 勇（茨城県公園街路課）、
大内康弘（茨城県水戸土木事務所）、小坪のり子（茨城県水戸土木事務所）、
寺門泰三（泰清堂）、高島奈都美（泰清堂）

15:35～15:55 土佐山内家伝来「黒漆塗金蒔絵女乗物」の保存修理とその成果

◎田井東浩平（高知県立高知城歴史博物館）、雨森久晃（（公財）元興寺文化財研究所）、
北村 繁（漆工家）、佐藤麻衣子（（株）坂田墨珠堂）

15:55～16:00 閉会挨拶 文化財保存修復学会副理事長 本田光子

14:50～16:20 ポスター撤去作業

ポスターセッション

第1日目 6月16日(土)

(◎代表研究者)

- ◆ P001 九州国立博物館における各種資料の低温殺虫処理について
◎秋山純子(九州国立博物館)、木川りか(九州国立博物館)、富松志帆(九州国立博物館)、武藤美代(九州国立博物館)
- ◆ P002 ガラス外壁を有する博物館建造物における照明を利用した衝突野鳥の対策
◎木川りか(九州国立博物館)、秋山純子(九州国立博物館)、富松志帆(九州国立博物館)、武藤美代(九州国立博物館)、泊 智子(九州国立博物館)、柿本大典((一財)九州環境管理協会)、大城戸博文((一財)九州環境管理協会)
- ◆ P003 低コスト・低エネルギー型の収蔵環境構築について
—木材を活用した湿度安定性向上への取り組み—
◎芳賀文絵(東北歴史博物館)、及川 規(東北歴史博物館)、森谷 朱(東北歴史博物館)
- ◆ P004 寒冷地におけるアイヌ民族資料の仮保管環境の安定化
◎大江克己(国立アイヌ民族博物館設立準備室)、赤田昌倫(国立アイヌ民族博物館設立準備室)、中井貴規(国立アイヌ民族博物館設立準備室)、霜村紀子(国立アイヌ民族博物館設立準備室)、佐々木史郎(国立アイヌ民族博物館設立準備室)
- ◆ P005 電動集密書架の定期的散開による閉架書庫の環境制御効果の検討
◎佐野千絵(東京文化財研究所)、橘川英規(東京文化財研究所)
- ◆ P006 知覧特攻平和会館における昭和10年代の紙資料保存の取り組み
◎坂元恒太(知覧特攻平和会館)、八巻 聡(知覧特攻平和会館)、本田光子((特非)文化財保存支援機構)、大林賢太郎(京都造形芸術大学)、伊達仁美(京都造形芸術大学)、有吉正明(高知県立紙産業技術センター)、殿山真央(高知県立紙産業技術センター)、加藤雅人(東京文化財研究所)
- ◆ P007 改修直後の熊本博物館内空気環境調査について
◎甲斐由香里(熊本博物館)
- ◆ P008 新展示ケース内の空気環境の整備について
—日本銀行貨幣博物館リニューアル時の取り組み—
◎湯川紅美(日本銀行金融研究所貨幣博物館)、關口かをり(日本銀行金融研究所貨幣博物館)
- ◆ P009 展示ケース内から発生する有害ガスの濃度低減について
—壁面ケースの換気時間と有害ガス濃度の関係性—
◎山崎正彦(光明理化学工業(株))、田井東浩平(高知県立高知城歴史博物館)
- ◆ P010 分析方法の違いによるアルデヒド類の測定結果
—展示ケース内のアルデヒド類測定における検知管法と精密分析法の相違について—
◎田井東浩平(高知県立高知城歴史博物館)、山崎正彦(光明理化学工業(株))
- ◆ P011 美術館・博物館のための空気清浄化手引きの作成
◎呂 俊民(東京文化財研究所)、古田嶋智子(東京文化財研究所)、石井恭子(東京文化財研究所)、吉田直人(東京文化財研究所)、佐野千絵(東京文化財研究所)
- ◆ P012 屏風から発生するガス物質の除去
◎松井敏也(筑波大学)、河崎衣美(奈良県立橿原考古学研究所)、永濱恵理子(筑波大学)、ANA T.G. Romero(筑波大学)、Imme Arce Hüttnann(筑波大学)
- ◆ P013 簡易な文化財の保管に適した空間の創出・維持 ～安価な中性紙保存箱・封筒の可能性～
◎魚島純一(奈良大学)
- ◆ P014 生物被害の予防措置を目的とした低酸素濃度環境下での封入保管 —アシ舟の事例から—
◎園田直子(国立民族学博物館)、日高真吾(国立民族学博物館)、小関万緒(国立民族学博物館)、西澤昌樹(国立民族学博物館)、橋本沙知(橋本文化財企画)、和高智美((同)文化創造巧芸)、河村友佳子(河村 文化財保存・環境リサーチ)

- ◆ P015 LED 光源による有機材料の変色研究
◎姜 大一 (韓国傳統文化大學校)、金 知垣 (文化遺産専門大學院)、李 華樹 (忠北大學校)、
李 侑貞 (韓国傳統文化大學校)
- ◆ P016 疑似白色 LED 照明による文化財の色彩と色ズレ
◎吉村由利香 ((地独)大阪産業技術研究所)、大江 猛 ((地独)大阪産業技術研究所)
- ◆ P017 白色 LED の発光特性と彩色絵画の色彩との関係について
◎吉田直人 (東京文化財研究所)、石井恭子 (東京文化財研究所)
- ◆ P018 学術標本の保存修復と展示公開
◎菊池敏正 (東京大学総合研究博物館)、鈴鴨富士子 (内閣府迎賓館)
- ◆ P019 展示期間と温湿度環境が掛け軸装絹本絵画に与える影響についての検証
◎橋本沙知 (橋本文化財企画)、河村友佳子 (河村 文化財保存・環境リサーチ)、
日高真吾 (国立民族学博物館)、園田直子 (国立民族学博物館)、和高智美 ((同)文化創造巧芸)、
岡 岩太郎 ((株)岡墨光堂)、川勝頌大 (京都工芸繊維大学)
- ◆ P020 油彩画に発生したカビの各種顔料における抗カビ性評価
◎相馬静乃 (東北芸術工科大学)、佐藤嘉則 (東京文化財研究所)、米村祥央 (東北芸術工科大学)
- ◆ P021 ワンボックスタイプ美術品専用車の免振装置開発及び梱包技術の調査研究
◎雨森久晃 ((公財)元興寺文化財研究所)、塚本敏夫 ((公財)元興寺文化財研究所)
- ◆ P022 地域遺産としての熊谷市・浄安寺「千体地藏」の保護活動の進展
◎水落貴志 (東洋美術学校)、小野慎之介 (東洋美術学校)、松田泰典 (東洋美術学校)
- ◆ P023 琉球王国文化遺産集積・再興事業における旧円覚寺仁王像の自然科学的な調査を踏まえた
復元制作に関する研究
◎岡田 靖 ((一社)木文研)、大山幹成 (東北大学)、門叶冬樹 (山形大学)、松島朝秀 (高知大学)、
長谷洋一 (関西大学)、能山宗忠 (洪濟寺)、上江洲安亨 ((一財)沖縄美ら島財団)、
園原 謙 (沖縄県立博物館・美術館)
- ◆ P024 地域文化における絵画の役割
一土佐・芝居絵屏風の祭礼空間における機能と表象に関する研究
◎松島朝秀 (高知大学)、金城正紀 (法政大学)、野角孝一 (高知大学)
- ◆ P025 江戸初期の当世具足に用いられた塗料と技術に関する調査
一土佐藩主二代山内忠義所用の当世具足を中心に一
◎大野思惟人 (西岡甲房)、北野信彦 (龍谷大学)、田井東浩平 (高知県立高知城歴史博物館)
- ◆ P026 米原曳山祭「松翁山」の保存修復事例 一地域密着型の保存体制の構築を目指して
◎日高真吾 (国立民族学博物館)、園田直子 (国立民族学博物館)、末森 薫 (関西大学)、
橋本沙知 (橋本文化財企画)、和高智美 ((同)文化創造巧芸)、河村友佳子 (河村 文化財保存・環境リサーチ)
- ◆ P027 東京都区部における「無形文化財工芸技術」の現状と今後の継承への課題
◎松田泰典 (東洋美術学校)、高橋志歩 (東洋美術学校)、小野慎之介 (東洋美術学校)
- ◆ P028 明治期油彩画を修復するためのクラウドファンディング：
山形県山形市旧山寺ホテル所蔵・高橋源吉《最上川(本合海)》を事例として
◎宮本晶朗 ((株)文化財マネジメント)、大場詩野子 (絵画保存修復)、
中右恵理子 (東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、
長峯朱里 (東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、阿部麻衣子 ((株)文化財マネジメント)
- ◆ P029 龍澤山善寶寺五百羅漢修復プロジェクトに関する報告
◎笹岡直美 (東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、
柿田喜則 (東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、
米村祥央 (東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、
井戸博章 (東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、
澤田正昭 (東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)

- ◆ P030 自然科学的調査を通じた仏像文化財の歴史性の再検証
—山形県飯豊町岩倉神社仁王像の制作年代調査と彩色調査を中心に—
◎足立取一 ((一社)木文研)、岡田 靖 ((一社)木文研)、米村祥史 (東北芸術工科大学)、
門叶冬樹 (山形大学)、大山幹成 (東北大学)、島津美子 (国立歴史民俗博物館)、高橋 拓 (飯豊町教育委員会)
- ◆ P031 京都市産業技術研究所における文化財修復関連業務の取り組み事例について
◎島村哲朗 (京都市産業技術研究所)、竹浪祐介 (京都市産業技術研究所)、岡崎友紀 (京都市産業技術研究所)
田口 肇 (京都市産業技術研究所)、菊内康正 (京都市産業技術研究所)、大藪 泰 (京都市産業技術研究所)
- ◆ P032 「歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業」について
◎天野真志 (国立歴史民俗博物館)、後藤 真 (国立歴史民俗博物館)、久留島 浩 (国立歴史民俗博物館)
- ◆ P033 福島県双葉町の津波水損品調査
◎小谷野匡子 ((株)絵画保存研究所)、白岩洋子 (白岩修復工房)、二宮修治 (東京学芸大学)
- ◆ P034 被災現代資料の保存整備の事例報告—宮城県気仙沼市大島の漁協組合資料を題材にして—
◎山口悟史 (東京大学史料編纂所)、平田茉莉子 (国立公文書館)、中村 慧 (杉並区教育委員会)、
田上 繁 (神奈川大学)
- ◆ P035 水損資料の災害種別・処置法別の揮発成分特性について
◎及川 規 (東北歴史博物館)、松井敏也 (筑波大学)、芳賀文絵 (東北歴史博物館)、
森谷 朱 (東北歴史博物館)、天野真志 (国立歴史民俗博物館)、松下正和 (神戸大学)、安田容子 (東北大学)、
伏見拓朗 ((株)クマヒラ)
- ◆ P036 被災資料の保存空間におけるナフタレン濃度の調査について
◎古田嶋智子 (東京文化財研究所)、呂 俊民 (東京文化財研究所)、内田優花 (東京文化財研究所)、
森井順之 (東京文化財研究所)、吉田直人 (東京文化財研究所)、熊谷 賢 (陸前高田市立博物館)、
浅川崇典 (陸前高田市立博物館)、本多文人 (陸前高田市立博物館)、佐野千絵 (東京文化財研究所)
- ◆ P037 被災文化財等救援活動における保存修復
—ジェランガムを用いた水彩作品安定化処置の取り組み—
◎西原紀恵 (絵画保存修復)、米倉乙世 (紙・本保存修復)、土屋裕子 (東京国立博物館)、
神庭信幸 (保存科学者)
- ◆ P038 津波で被災した文化財の安定化処理の現状と課題
—東京国立博物館が取り組む安定化処理仕様の模索—
◎土屋裕子 (東京国立博物館)、野中昭美 (東京国立博物館)、本 茉梨絵 (東京国立博物館)、
星 恵理子 (女子美術大学)、小関那央子 (東京国立博物館)、土屋良子 (東京国立博物館)、
荒木臣紀 (東京国立博物館)、宮田将寛 (東京国立博物館)
- ◆ P039 津波で被災した漆工芸品の脱塩処置方法の考察
◎野中昭美 (東京国立博物館)、星 恵理子 (女子美術大学)、宮田将寛 (東京国立博物館)、
本 茉梨絵 (東京国立博物館)、土屋良子 (東京国立博物館)、室瀬智弥 (目白漆芸文化財研究所)、
松本達弥 (漆芸文化財修復)、土屋裕子 (東京国立博物館)、神庭信幸 (保存科学者)
- ◆ P040 洪水被災古文書の臭気成分に関する研究
◎松下正和 (神戸大学)、西川大介 (神戸大学)、安田容子 (東北大学)、天野真志 (国立歴史民俗博物館)
- ◆ P041 近世文箱類の器形と木地構造—X線CT撮影はじめ非破壊分析による保存修復への応用—
◎小池富雄 (鶴見大学)、渡邊裕香 (鶴見大学大学院)、野口明日香 (鶴見大学大学院)
- ◆ P042 明珍作「自在蛇」再現研究—X線CTによる内部構造調査—
◎相原健作 (東京藝術大学)、工藤湖太郎 (東京藝術大学)
- ◆ P043 奈良国立博物館所蔵中国古代青銅器のX線CT調査について
◎鳥越俊行 (奈良国立博物館)、大江克己 (国立アイヌ民族博物館設立準備室)、
吉澤 悟 (奈良国立博物館)、廣川 守 (泉屋博古館)
- ◆ P044 大山寺金銅仏三次元計測調査
◎岡本篤志 (大手前大学史学研究所)、杉崎貴英 (帝塚山大学)、小野慎之介 (東洋美術学校)、
井田勝己 (東京造形大学)、玉田俊郎 (東京造形大学)

- ◆ P045 3D データを用いた木造彫刻の用材の検証 ―唐招提寺木彫像の事例から―
◎宮木菜月 (東京藝術大学)、山田 修 (東京藝術大学)
- ◆ P046 ハンディ型3D スキャナーによる大型民俗文化財の形状記録とその検証
―大津祭曳山「神功皇后山」からくり岩の事例から―
◎河村友佳子 (河村文化財保存・環境リサーチ)、日高真吾 (国立民族学博物館)、
園田直子 (国立民族学博物館)、和高智美 ((同)文化創造巧芸)、橋本沙知 (橋本文化財企画)
- ◆ P047 ウトグチ瓦窯跡における着生生物繁茂を与える光環境
◎朽津信明 (東京文化財研究所)、森井順之 (東京文化財研究所)、柳沼由可子 (東京文化財研究所)
- ◆ P048 房州石製石塀の塩類風化と塩化物イオン測定時の注意
◎星野玲子 (鶴見大学)
- ◆ P049 結露が古墳壁画に及ぼす影響に関する基礎実験
◎犬塚将英 (東京文化財研究所)、大迫美月 (東京藝術大学)
- ◆ P050 木造建築に施された漆層表面のひずみの経時変化
◎藤井義久 (京都大学)、原田正彦 ((公財)日光社寺文化財保存会)、北原博幸 (トータルシステム研究所)、
藤原裕子 (京都大学)、木川りか (九州国立博物館)、佐藤嘉則 (東京文化財研究所)、
小峰幸夫 (東京文化財研究所)、犬塚将英 (東京文化財研究所)、古田嶋智子 (東京文化財研究所)、
日高真吾 (国立民族学博物館)、齊藤明子 (千葉県立中央博物館)、
福岡 憲 ((公財)文化財建造物保存技術協会)
- ◆ P051 漆喰鍍絵作家、入江 (伊豆の) 長八作品の保存修復
◎西尾太加二 (静岡文化財研究所)、山岸アジザ (静岡文化財研究所)、
日比野秀男 (掛川市ステンドグラス美術館)
- ◆ P052 屋外展示されたポール・ビュリイ作 "Fontaine" の経年劣化
◎米村祥央 (東北芸術工科大学)、加藤ちひろ (東北芸術工科大学)、清水優花 (東北芸術工科大学)、
櫻井翔太 (東北芸術工科大学)、鷲津未来 (東北芸術工科大学)、佐藤純一 (東北芸術工科大学)、
早坂瑠華 (東北芸術工科大学)
- ◆ P053 分光測色によるタピストリーの色彩分析と保存処置
◎大崎綾子 (女子美術大学)、深津裕子 (多摩美術大学)、阿部みよ子 (女子美術大学)、
坂田勝亮 (女子美術大学)、瀬川かおり (女子美術大学)、小木曾奈々 (女子美術大学)
- ◆ P054 波長1.0から2.35ミクロンの近赤外ハイパースペクトラルイメージング法の
文化財保存修復作業への応用可能性についての研究
◎菅原 滋 (科学警察研究所)、中山芳彦 (アオイ電子 (株))、谷口秀哉 (アオイ電子 (株))、
石丸伊知郎 (香川大学)
- ◆ P055 楮・雁皮混合紙の FT-IR-ATR 法による配合比の非破壊検量
◎小野慎之介 (東洋美術学校)、曹 智健 (東洋美術学校)、水落貴志 (東洋美術学校)、
松田泰典 (東洋美術学校)
- ◆ P056 文化財としてのあり方、骨董品としてのあり方
「骨董品として流出する土器の復元事例と考察 (ネットオークションより)」
◎岩月真由子 ((一社)由比ヶ浜文化財保存修復研究所)、
岡安光彦 ((一社)由比ヶ浜文化財保存修復研究所)
- ◆ P057 劣化した写真フィルム複製手法の評価 ―映画で用いる手法の応用として―
◎山口孝子 (東京都写真美術館)、千陽裕美子 ((株)IMAGICA)、清野晶宏 ((株)IMAGICA)

第2日目 6月17日(日)

- ◇ P058 肥前陶器に関する自然科学的研究 一胎土と釉薬との関係について
◎隋 藝博(東京藝術大学大学院)、塚田全彦(東京藝術大学大学院)、
桐野文良(東京藝術大学大学院)、為則雄祐((公財)高輝度光研究センター)
- ◇ P059 鉄釉の発色に及ぼす融剤の効果
◎猪狩美貴(東京藝術大学)、桐野文良(東京藝術大学)、横山和司(神戸大学)、
大久保忠勝(物質・材料研究機構)
- ◇ P060 明治期の七宝製作技法 一塚本貝助家文書に見る技法と黹章釉薬の検討
◎新免歳靖(東京学芸大学)、武藤夕佳里(京都造形芸術大学日本庭園・歴史遺産研究センター)、
高橋佳久(東京学芸大学大学院)、石子 希(東京学芸大学大学院)、伊藤鈴音(東京学芸大学大学院)、
矢本夏子(東京学芸大学大学院)、小林弘昌(あまし七宝焼アートヴィレッジ)、
二宮修治(東京学芸大学)
- ◇ P061 大正期における紙資料・印刷物の理科学的分析調査
—「板東俘虜収容所関係資料」を中心に—
◎長谷川純子(鳴門市ドイツ館)、大林賢太郎(京都造形芸術大学)、
有吉正明(高知県立紙産業技術センター)
- ◇ P062 楮紙の湿潤強さへの煮熟強度の影響
◎韓 知佑(東京藝術大学大学院)、稲葉政満(東京藝術大学大学院)
- ◇ P063 近世版本料紙の研究 一往来物を中心とした料紙の変遷と物性について—
◎田中葉月(京都造形芸術大学大学院)、大林賢太郎(京都造形芸術大学)
- ◇ P064 市販の銀製光沢剤の特性調査および適用方法
◎崔 禎恩(韓国国家記録院大統領記録館)、Jeon Yu Ree(韓国国家記録院大統領記録館)、
Lee Yu Jin(韓国国家記録院大統領記録館)
- ◇ P065 朝鮮後期の超大型仏画‘掛仏幀’の制作技法研究
—韓国国宝第297号清原安心寺所蔵1652年信謙作『安心寺靈山会掛仏幀』の
古色復元模写を通して—
◎韓 希姫((公財)元興寺文化財研究所)
- ◇ P066 Loka-Hteik-Pan 寺院祠堂(バガン、ミャンマー)の壁画保存修復に向けた調査研究
◎前川佳文(東京文化財研究所)、マーフィーダニエラ(文化協会バスティオーニ)、
フランチェスキーニステファニア(文化協会バスティオーニ)、
チャーリン(ミャンマー宗教文化省考古国立博物館局)
- ◇ P067 ミャンマー・バガン考古遺跡群における壁画保存修復に向けた調査研究
—美術史的・技法的視点による壁画調査—
◎嶋原由美(東京文化財研究所)、前川佳文(東京文化財研究所)
- ◇ P068 バーレーン王国・バルバル神殿遺跡に見られる経時変化
—古写真との比較および三次元モデルの活用—
◎末森 薫(関西大学国際文化財文化研究センター)、肥後時尚(関西大学国際文化財文化研究センター)、
安室喜弘(関西大学)、森 直紀(関西大学)、吹田 浩(関西大学)、
サルマンアルマハーリ(バーレーン王国文化省)
- ◇ P069 東海大学古代エジプト及び中近東コレクション所蔵の
硫黄製ビーズネックレスの復元に関する研究
◎山花京子(東海大学)、秋山泰伸(東海大学)、横山知則(東海大学大学院)
- ◇ P070 古代エジプト壁画の剥ぎ取り保存：布海苔を用いた表打ち技法の応用と評価
◎西浦忠輝(関西大学)、吹田 浩(関西大学)、吹田真里子(関西大学)、末森 薫(関西大学)、
岡 岩太郎((株)岡墨光堂)、澤田正昭(東北芸術工科大学)、A Shoeib(カイロ大学)

- ◇ P071 大エジプト博物館合同保存修復プロジェクトにおける古王国マスタバ出土壁画
Ini-Sneferu-Ishetef の移送と応急処置
◎谷口陽子（筑波大学）、増田久美（増田絵画修復工房）、成田朱美（絵画保存修復専門家）、
橋爪久人（トウーシャ大学）、古賀路子（絵画保存修復専門家）、西坂朗子（東日本国際大学）、
KAMAL Hussein（大エジプト博物館保存修復センター）、
MANSOUR Sayed（大エジプト博物館保存修復センター）、
HELMY ABD EL KAWY Mahmoud（大エジプト博物館保存修復センター）、
ZIDAN Eissa（大エジプト博物館保存修復センター）
- ◇ P072 大エジプト博物館合同保存修復プロジェクトにおける展示状態の壁画資料を対象とした
電磁波レーダ探査による状態調査
◎藤澤 明（帝京大学文化財研究所）、
HELMY ABD EL KAWY Mahmoud（大エジプト博物館保存修復センター）、
桐野文良（東京藝術大学大学院）、谷口陽子（筑波大学）、西坂朗子（東日本国際大学）、
KAMAL Hussein（大エジプト博物館保存修復センター）
- ◇ P073 大エジプト博物館合同修復プロジェクトにおける古代エジプト染織品展示のための
マウントに関する研究
◎柴田みな（建築専門家）、石井美恵（佐賀大学）、
SHALABY NAGATY Iman（大エジプト博物館保存修復センター）、
MORSHEDE Nagm Eldeen（大エジプト博物館保存修復センター）、
KAMAL Hussein（大エジプト博物館保存修復センター）
- ◇ P074 大エジプト博物館合同保存修復プロジェクトにおけるツタンカーメン染織品の梱包、
輸送に関する事例報告
◎石井美恵（佐賀大学）、MORSHEDE Nagm Eldeen（大エジプト博物館保存修復センター）、
SHALABY NAGATY Iman（大エジプト博物館保存修復センター）、
KAMAL Hussein（大エジプト博物館保存修復センター）
- ◇ P075 灰煮典具帖紙を使った没食子インクによる破損の修復方法
ーフィッツウィリアム博物館所蔵、オランダの16-17世紀彩色写本（MS46）の
修復研究を通じて
◎角田牧子（テンブルブックバンダーズ）
- ◇ P076 松煙煤に関する研究
◎宇高健太郎（日本学術振興会）
- ◇ P077 古典的膠及び市販膠の DNA を利用した原料推定と安定同位体分析
◎山内 章（桃山学院大学）、木曾太郎（(地独)大阪産業技術研究所）、
山内朝夫（(地独)大阪産業技術研究所）、田中重光（(地独)大阪産業技術研究所）
- ◇ P078 日本絵画の裏彩色に対する剥落止めに用いる膠水溶液濃度の検討
◎元 喜載（東京文化財研究所）、小田桃子（東京文化財研究所）、
加藤雅人（東京文化財研究所）
- ◇ P079 「豆糊」の分析 糊に含まれる脂質成分について
◎大橋有佳（東京藝術大学／九州国立博物館）、稲葉政満（東京藝術大学）、
塚田全彦（東京藝術大学）、早川典子（東京文化財研究所）
- ◇ P080 多湿環境における生麩糊によるカビ被害の検証
◎松本美奈子（(特非)カビ相談センター）、高鳥美奈子（(特非)カビ相談センター）、
高鳥浩介（(特非)カビ相談センター）、久米田裕子（(特非)カビ相談センター）
- ◇ P081 接着剤およびアーカイバルテープの劣化
◎内田優花（東京文化財研究所）、早川典子（東京文化財研究所）

- ◇ P082 在来技法で製作された画絹の科学的調査
 ◎濱田 翠（東京文化財研究所）、早川典子（東京文化財研究所）、
 菊池理予（東京文化財研究所）、志村 明（勝山織物（株）絹織製作研究所）、
 秋本賀子（勝山織物（株）絹織製作研究所）、柏谷明美（日本美術院）
- ◇ P083 山形美術館所蔵絹本作品調査における絵絹織構成のまとめ
 —近世～近代絵画を中心として—
 ◎森田早織（東北芸術工科大学）、志村 明（勝山織物（株）絹織製作研究所）、
 秋本賀子（勝山織物（株）絹織製作研究所）
- ◇ P084 絵絹の素地加工に関する基礎的研究
 ◎京都絵美（東京藝術大学）
- ◇ P085 東京国立博物館所蔵法隆寺裂 —低加圧マウント法の工夫と応用—
 ◎米倉乙世（紙・本保存修復）、鈴木晴彦（国宝修理装潢師連盟）、
 土屋裕子（東京国立博物館）、澤田むつ代（東京国立博物館）、三田覚之（東京国立博物館）
- ◇ P086 木島櫻谷の文部省美術展覧会出品作に使用された岩絵具
 —京都市美術館所蔵《和楽》と櫻谷文庫所蔵《かりくら》を事例として
 ◎紀 芝蓮（京都市立芸術大学）、高林弘実（京都市立芸術大学）
- ◇ P087 群青顔料が紙の劣化に及ぼす影響
 ◎貴田啓子（東京文化財研究所）、柏谷明美（日本美術院）、稲葉政満（東京藝術大学大学院）、
 早川典子（東京文化財研究所）
- ◇ P088 九州国立博物館所蔵 安南国副都堂福義侯書簡に使用された白色顔料
 ◎志賀智史（九州国立博物館）
- ◇ P089 黄色染料「ズミ」の自然科学的研究 —白色金属箔の着色剤としての検討—
 ◎岡部迪子（東京藝術大学大学院）、塚田全彦（東京藝術大学大学院）
- ◇ P090 色材「ズミ」評価のための日本産リンゴ属植物樹皮中フラボノイドの分析
 ◎毛利千香（フリーア | サックラー美術館）
- ◇ P091 重要文化財「葦山代官江川家関連資料」の村絵図に見る彩色材料
 ◎大和あすか（（株）墨仁堂）、橋本敬之（（公財）江川文庫）、山口聰太郎（（株）墨仁堂）、
 山口喜子（（株）墨仁堂）
- ◇ P092 幕末の紅毛船端物切本帳（京都工芸繊維大学美術工芸資料館所蔵 AN.90）
 貼付裂地に用いられた色材の非破壊分析
 ◎佐々木良子（嵯峨美術大学）、
 萩原理一（京都工芸繊維大学美術工芸資料館染織関連資料調査会）、
 佐藤忠孝（京都工芸繊維大学美術工芸資料館染織関連資料調査会）、
 藤井健三（京都工芸繊維大学美術工芸資料館染織関連資料調査会）、
 佐々木健（京都工芸繊維大学）
- ◇ P093 塩類水溶液によるアズライトの劣化について
 ◎大迫美月（東京藝術大学大学院）、塚田全彦（東京藝術大学大学院）、新免歳靖（東京学芸大学）
- ◇ P094 上村松園筆「焰」（東京国立博物館蔵）の技法と表現
 ◎大河原典子（東京文化財研究所）、高林弘実（京都市立芸術大学）、紀 芝蓮（京都市立芸術大学）
- ◇ P095 レンブラントの銅版画に使われた東洋紙について
 ◎坂本昭二（龍谷大学 / Centre de Recherche sur la Conservation）、
 VILMONT Leon Bavi（Centre de Recherche sur la Conservation）
- ◇ P096 東京藝術大学大学美術館蔵 高麗仏画《水月観音像》の技法材料調査報告
 ◎荒井 経（東京藝術大学）、蔵品真理（東京藝術大学）、向井大祐（東京藝術大学）

- ◇ P097 喜多川歌麿作「深川の雪」の画材調査
◎二宮修治（東京学芸大学）、村上夏希（東京藝術大学）、塚田全彦（東京藝術大学）、
新免歳靖（東京学芸大学）、宍倉佐敏（宍倉ペーパー・ラボ）、小谷野匡子（(株)絵画保存研究所）、
福田 誠（(株)絵画保存研究所）
- ◇ P098 金沢美術工芸大学所蔵「架鷹図屏風」の自然科学的調査と保存に関する研究
◎荒木恵信（金沢美術工芸大学）、佐藤一郎（金沢美術工芸大学）、
四宮美帆子（東京国立博物館）、高橋明彦（金沢美術工芸大学）、加藤謙一（金沢美術工芸大学）
- ◇ P099 古画の「移染抜き」（イセンヌキ）について
◎大里宗之（京都佛画研究所）
- ◇ P100 1980年代以降の欧米における絵画洗浄方法の発展
◎鳥海秀実（絵画保存修復専門家）
- ◇ P101 Pemulen TR-2ゲルを利用した液体汚損付着物のクリーニングー油除去作業を例にしてー
◎藤井佑果（東京文化財研究所）、早川典子（東京文化財研究所）、山本記子（国宝修理装潢師連盟）
- ◇ P102 文化財の保存修復と美術の保存修復
◎平 諭一郎（東京藝術大学）
- ◇ P103 蛍光灯と着色アクリル板が用いられた現代美術作品の保存の課題
ー山口勝弘《Steps》の事例ー
◎相澤邦彦（兵庫県立美術館）
- ◇ P104 クラクフ国立博物館所蔵 狩野董川中信筆『月下秋景図』（絹本着色 掛軸装）修復事例報告
◎小田桃子（東京文化財研究所）、元 喜載（東京文化財研究所）、
加藤雅人（東京文化財研究所）、君嶋隆幸（(株)修護）、白井啓太（(株)修護）
- ◇ P105 五味清吉《大国主命と八重垣姫》の時代背景及び画題・作風についての考察
ー調査・修復を通してー
◎石田千香子（東京藝術大学大学院）、木島隆康（東京藝術大学大学院）
- ◇ P106 東京大学総合研究博物館所蔵作品 一鳥害を受けた油彩画の修復事例ー
◎鈴嶋富士子（内閣府迎賓館）、菊池敏正（東京大学総合研究博物館）
- ◇ P107 非密閉箱による二酸化炭素発生型脱酸素剤を利用した殺虫について
◎河崎衣美（奈良県立橿原考古学研究所）、松井敏也（筑波大学）、大浦彩子（三菱ガス化学(株)）
- ◇ P108 漆工品の鉛板装飾に、桐箱が与える影響について
◎室瀬 祐（目白漆芸文化財研究所）
- ◇ P109 桜燕蒔絵源氏物語書筆筒の修復と木地構造の科学的分析
◎野口明日香（鶴見大学大学院）、小池富雄（鶴見大学）、渡邊裕香（鶴見大学大学院）
- ◇ P110 大垣市指定文化財「照手姫図」（板絵）の修理報告及び復元的考察
◎阪野智啓（愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所）、
岩永てるみ（愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所）、磯谷明子（愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所）、
猪飼一之（愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所）、安井彩子（愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所）、
齋藤晴香（愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所）、青木智史（天理大学附属天理参考館）
- ◇ P111 蛍光X線分析を利用した古代仏像の瞳に用いられる材料の考察
◎山田 修（東京藝術大学大学院）、林 佳美（東京藝術大学）、中村恒克（横浜美術大学）
- ◇ P112 表面層保護を目的とした仏像修復における非解体構造補強の一案
ー静岡県指定文化財 清見寺蔵木造足利尊氏坐像を修理事例としてー
◎佐藤健彦（吉備文化財修復所）、牧野隆夫（吉備文化財修復所）、
西巻彩子（吉備文化財修復所）、藤堂美蘭（吉備文化財修復所）
- ◇ P113 長徳寺義士堂蔵「木造四七士像」修復報告
◎田川新一郎（箭上文化財修復）